

## 楽しいアイデア作品を展示



9月20日と21日の2日間、船引公民館で開かれた「第3回田村市発明工夫展」では、市内の皆さんから応募のあった作品25点を展示しました。

子どもたちの作品は年々レベルが上がり、来場者からは「ぜひ使ってみよう」という声が多く聞かれました。

## 大越で食欲と芸術の秋



大越まちづくり協議会(菅野輝夫会長)主催の「2014大越まちづくり秋穫祭」が10月11日、大越武道館で行われました。

今年で4回目となる秋穫祭では、大越こども園児のかわいいダンスや大越小・中学生による合唱とダンス、船引高校生の躍動感あふれるよさこいなどが披露されました。また、約500人の来場者は行政区親善カラオケ大会やいわき芸能倶楽部によるマジックショー、尺八演奏、漫談など多彩なステージを楽しみ、無料でふるまわれたけんちんうどんや、きなこ餅などの秋の味覚を満喫しました。



## ツツジの満開を願って



ボランティアなど約340人が参加した「高柴山げんき復活大作戦!」が10月5日に行われ、タレントのなすびさんやカブトンも応援に駆け付け、山頂のヤマツツジを手入れしました。

参加者は株の根元の草刈りや枯れ枝の刈り込み、伐採した枝のチップ化に汗を流しました。昼前に降り出した雨のため、やむを得ず作業は中止となりましたが、虫害などで花芽が減り、枯れた枝が多かったヤマツツジは見違えるほどきれいになり、全員が「来年はきっと美しい花が咲くはず」と手ごたえを感じていました。

残った分の作業は地元の方々を中心に後日行う予定です。

## 長崎県で鍾乳洞サミット



第21回日本観光鍾乳洞協会総会・第27回日本鍾乳洞サミット in 西海が10月3日、七ツ釜鍾乳洞がある長崎県西海市で開かれ、市から冨塚市長と長谷川議会議長など9人が参加しました。

総会では、あぶくま洞単独のホームページの開設や市フェイスブックなどで情報発信に努めていること、新たな特産品として、あぶくまの天然水を100%使用した「天然水コーヒー百年の乗」を7月から発売していることなどを紹介しました。

また、あぶくま洞開催のイベントでは地元商工会の出店など、地域と協力した観光鍾乳洞づくりに取り組んでいることを報告しました。

来年度のサミットは、日原鍾乳洞のある東京都奥多摩町で開催されます。

## 菅野直人さんを激励



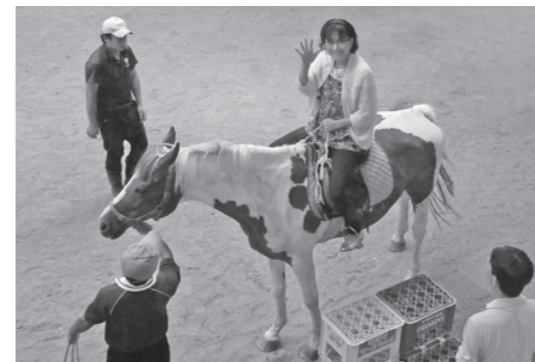
長崎がんばらんば国体のウエイトリフティング競技に出場する田村高校3年、菅野直人さん(都路中出身)に、激励金が交付されました。助川教育長は「支えてきてくれた家族や地域の皆さんのためにも頑張ってきてください」と激励しました。第69回国民体育大会は、10月12日から22日まで長崎県各地で開かれました。

## 船引地区で文化祭行事



文化祭行事「秋の芸能まつり」が10月11日、市文化センターで行われ、船引町民謡民舞の会加盟団体のほか各種文化団体が、歌や踊り、楽器演奏など多種多様な演目を披露しました。「ふねひき小唄」と「ふねひき盆唄」の演奏では、参加団体の出演者と観客が一体となって踊り、楽しいひとときを過ごしました。

## 乗馬と染物体験に感激



常葉公民館女性学級の体験教室が9月7日に開かれ、棚倉、塙方面へ出掛けました。

棚倉ルネサンスの乗馬体験では、馬の背中が高く結構揺れるので緊張しましたが、首をなでて楽しく触れ合うことができ、みんな喜んでいました。塙町のダリア染め体験では、「ダリア染めの会」の方に指導いただき、ダリアの花びらを使用した染料で自分好みのデザインと色のスカーフを仕上げました。納得の出来栄えに大満足の日でした。



## 広島県大雨災害へ義援金



市は、市役所や各行政局、夜間診療所の窓口などに設置していた募金箱の義援金4万9040円を今年8月の豪雨で被害を受けた広島県へ寄付しました。

10月9日、市役所で冨塚市長から田村市社会福祉協議会の三瓶利野会長に義援金が手渡されました。併せて、市職員互助会が会員478人から募った義援金40万8400円も手渡されました。

義援金は市社会福祉協議会を通じて広島県へ送金されました。